

vol.4 将棋会から

将棋会へのご招待

将棋会 後藤 正志 (56期)

これまで、囲碁の棋友会のお話を楽しんでいましたが、先日、将棋会のある弁護士から、「実は、将棋会も原稿を書くことになっている。締め切りは4日後だけど、よろしく」と頼まれました。というわけで、今回は、悪筆ながら、将棋会の紹介に努めましょう。

1 会員数について

会員数は総勢で100名を超えています。棋友会の150名には及びませんが、そんなにも同好の士がいたのかと、今更ながら驚いています。最近では60期代の若手や初心者の参加者が増えており、若くも強くもない筆者（棋力は初段程度）としてはうれしい限り。勿論、若くない者も腕に覚えのある猛者も大歓迎です。

2 活動内容について

メインの活動は、年に4回の交流会です。直近では、7月15日（金）に行われました。その頃、弁護士会館4階の第二会員室にやってきた人は、将棋盤を囲みながらおしゃべりに興じ、あるいは沈黙考している弁護士の一団、そして、レギュラー指導棋士の北尾まどか女流二段を見かけていたことでしょう。

ちなみに、これまでに交流会でご指導頂いた指導棋士には、もう一人のレギュラー指導棋士である片上



交流会の様子。北尾女流二段と豊川七段を囲んで

大輔六段の他、先崎学九段、渡辺明竜王・棋王、郷田真隆王将、藤井猛九段、佐藤康光九段、中村太地六段、豊川孝弘七段がいます。

その他、年に2回の職団戦（職域団体対抗将棋大会）にも、毎回複数のチームを編成して参加しています。公認会計士のチームを打ち破ることが、個人的な目標です。

3 年会費について

交流会に出席するたび参加費（通常は6,000円、懇親会にも参加の場合は12,000円）を頂戴しておりますが、年会費はありません。

4 参加方法について

下記連絡先までメール、FAX、電話を頂ければ、幹事にて名簿に登録し、次回交流会のご案内メール／FAXをお送りします。

[連絡先]

軽部 龍太郎 (57期)

E-Mail : r-karube@renaiss-law.com

TEL : 03-3511-1991 FAX : 03-3511-1992

5 「将棋を指してみたい」方、大歓迎

老若男女・経験の有無を問わず、「将棋を指してみたい」方は大歓迎です。一緒に将棋を楽しみましょう。